

平成 21 年 5 月 7 日

デザイン性と機能性を重視したユニバーサルデザインの玄関ドア 高齢者集合住宅向け玄関引き戸「ヴァリフェイス」を新発売

文化シャッター株式会社（社長：茂木 哲哉）では、高齢者集合住宅向けの玄関ドアとして、木目調のカラーバリエーションを豊富に取り揃え、静かで軽い操作性を実現したユニバーサルデザインの玄関引き戸「ヴァリフェイス」を、5月15日より新発売いたします。

近年、介護老人福祉施設など公的な役割を担ってきた“施設”に代わり、民間企業が運営する高齢者専用賃貸住宅やシルバーマンション、シニア住宅等の高齢者向け“住宅”が増加傾向にあります。これらの住宅には、高齢者の方々が安全かつ快適に暮らせるユニバーサルデザインの考え方とあわせて、“住まい”としてのこだわりが求められており、“住まいの顔”である玄関ドアについても、デザイン性と機能性の充実が重要なポイントになっています。

新商品の「ヴァリフェイス」は、従来の病院・施設向けドアの技術をベースに、“住まいの顔”としてのこだわりに重点を置いて開発した木質系タイプの玄関用引き戸です。扉のカラーバリエーションについては、自然な風合いの木目を基調とした10色、扉の基本デザインを6パターンご用意した他、入居者の好みや個性に応じてオリジナルのデザインにも対応できる、意匠性を重視した商品になっています。



高齢者集合住宅向け玄関引き戸「ヴァリフェイス」

機能性については、扉の開閉音が50dB以下と静音仕様になっており、わずかな力で扉を開けられる軽い操作性を実現しています。さらに、上吊り方式を採用しているため、歩行時の妨げとならないバリアフリー設計となっているほか、戸先には手詰防止ゴムを装着して安全性に配慮するなど、誰でも優しく快適にお使い頂ける“ユニバーサルデザイン”の商品となっています。

当社では、新商品「ヴァリフェイス」を高齢者集合住宅向けに特化したデザイン性と機能性を兼ね備えた新タイプの玄関ドアとして、積極的な提案を進めてまいります。

■高齢者集合住宅向け玄関引き戸「ヴァリフェイス」の特徴

『デザイン性を重視』

<豊富なカラーバリエーションを充実>

- ・扉のカラーバリエーションは、自然な風合いの木目を基調に10色、扉の基本デザインを6パターンご用意した他、入居者の好みや個性に応じてオリジナルデザインにも対応できます。
- ・扉の表面材は、MDF（中密度圧縮合板）に木目調の化粧シートを貼った「木質系汎用タイプ」と窯業系板に化粧シートを貼った「木質系不燃タイプ（※1）」、化粧鋼板を用いた「鋼製タイプ（※1）」の3タイプをご用意しています。

※1 「木質系不燃タイプ」と「鋼製タイプ」は不燃材料としての認定を受けています。

<認定番号> 「木質系不燃タイプ」：NM-1987、「鋼製タイプ」：NM-8697

『機能性を充実』

<静かで軽い操作性を実現>

- ・扉は軽い力（※2）で操作することができ、開閉音についても50dB以下（※3）の静音仕様を実現しています。

※2 扉重量40kg（DW=1,200mm）の時、開扉力7.8N（約800g）

※3 50dBとは、静かな事務所と同程度の音の大きさです。

- ・扉は、手を離すと静かに閉じる「自動閉鎖式」と手で開け閉めする「手動式」の2種類からお選び頂くことができます。

<安全性に配慮>

- ・床面にレールのない上吊方式を採用しているため、車椅子やストレッチャーの通過もスムーズなバリアフリー設計となっています。
- ・戸袋部には「手詰防止ゴム」を装備して安全性に配慮しています。

<きめ細かい住環境への配慮>

- ・錠前については、施解錠の音を約10dB抑えた静音タイプ（※4）を、オプションとしてご用意しています。

※4 施解錠音（当社測定値）

静音タイプ：49dB

標準タイプ：60dB～70dB

- ・自分の居室を間違えないように、愛着のある置物や人形、写真などを入れて居室の目印にする「メモリーボックス」を、オプションとしてご用意しています。

■製品仕様

<製作範囲>

有効開口幅：592mm～1,062mm

有効高さ：1,800mm～2,100mm

※なお、ドアハンドルの種類により、製作範囲が変わる場合があります。

■扉の基本デザイン（6種類）



■扉のカラーバリエーション

<標準色・5色>



<オプション色・5色>



■参考価格

有効開口幅 1,000mm×有効高さ 2,000mm、木質系不燃タイプ H1 デザインの場合
249,000 円（価格は製品代のみ税込み、取付工事費等経費は別途）

■販売目標

3 億円

<p>この製品に関するお問い合わせ先 文化シャッター株式会社 お客様相談室 TEL: 03-5844-7111</p>	<p>この資料に関するお問い合わせ先 文化シャッター株式会社 経営企画部広報室 小林または榎田 TEL03-5844-7150 http://www.bunka-s.co.jp/</p>
---	---